

2017年3月期 第2四半期決算説明会

Develop New Value

A large, stylized graphic on the right side of the slide, consisting of four overlapping, upward-pointing triangular shapes. From left to right, the colors are blue, cyan, green, and purple. The shapes are layered, with the blue one being the largest and the purple one being the smallest and furthest to the right.

株式会社 **ダイセル**

2016年11月7日

目次

2017年 3月期	第2四半期実績	P 3 ~ P 6
2017年 3月期	見通し	P 7 ~ P 11
株主還元の状況		P 12
設備投資額推移		P 13
減価償却費推移		P 14
セグメント情報		P 15 ~ P 19
参考資料		P 20 ~ P 22

2017年3月期 第2四半期実績

Develop New Value



業績概要

(単位：億円)

	2016年3月期 第2四半期	2017年3月期 第2四半期	増減	増減率
売上高	2,265	2,098	167	7.4%
営業利益	316	306	10	3.2%
経常利益	327	295	32	9.7%
親会社株主に帰属する 純利益	213	191	23	10.7%
為替レート	122 円/\$	105 円/\$		

連結損益計算書

(単位：億円)

	2016年3月期 第2四半期	2017年3月期 第2四半期	増減	備 考
売上高	2,265	2,098	167	数量差 +107 単価差 △274(為替 △177)
売上総利益	662	655	7	
販売費及び 一般管理費	346	349	+3	
営業利益	316	306	10	数量影響 +86 その他 △3 価格影響 △93(為替 △59)
営業外損益	11	11	21	為替損益 △23
経常利益	327	295	32	
特別損益	3	4	△+1	
税金等調整前 純利益	330	299	31	
法人税等	88	73	15	
非支配株主に帰属する 純利益	29	35	△+7	
親会社株主に帰属する 純利益	213	191	23	
為替レート	122 円/\$	105 円/\$		

セグメント別 売上高・営業利益分析

【売上高】

(単位：億円)

	2016年3月期 第2四半期	2017年3月期 第2四半期	増減 △	分 析	
				数量差 △	単価差 △
セルロース	537	435	△103	41	△62
有機合成	410	365	△44	+9	△53
合成樹脂	835	763	△72	+36	107
火工品	454	506	△+52	+103	△51
その他	29	29	0	0	
合 計	2,265	2,098	167	+107	274

【営業利益】

	2016年3月期 第2四半期	2017年3月期 第2四半期	増減 △	分 析		
				数量影響 △	価格影響 △	その他 △
セルロース	156	117	△39	8	△27	4
有機合成	58	57	△1	+6	△12	△+5
合成樹脂	89	113	+14	+19	28	+22
火工品	△59	△85	△+26	+65	25	△14
その他	1	3	+4	+4	0	0
全 社	55	68	13	0	0	13
合 計	316	306	10	+86	93	3

2017年3月期 業績見通し

***D** Develop New Value*



前提条件

	2016/3		2017/3	
	上期実績	下期実績	上期実績	下期計画
為替レート	122円/\$	118円/\$	105円/\$	100円/\$
メタノール (アジアスポット価格)	\$303/ton	\$231/ton	\$230/ton	\$250/ton
原油 (ドバイ)	\$56/bbl	\$36/bbl	\$43/bbl	\$50/bbl
国産ナフサ	47,900円/kl	37,400円/kl	31,300円/kl	32,000円/kl

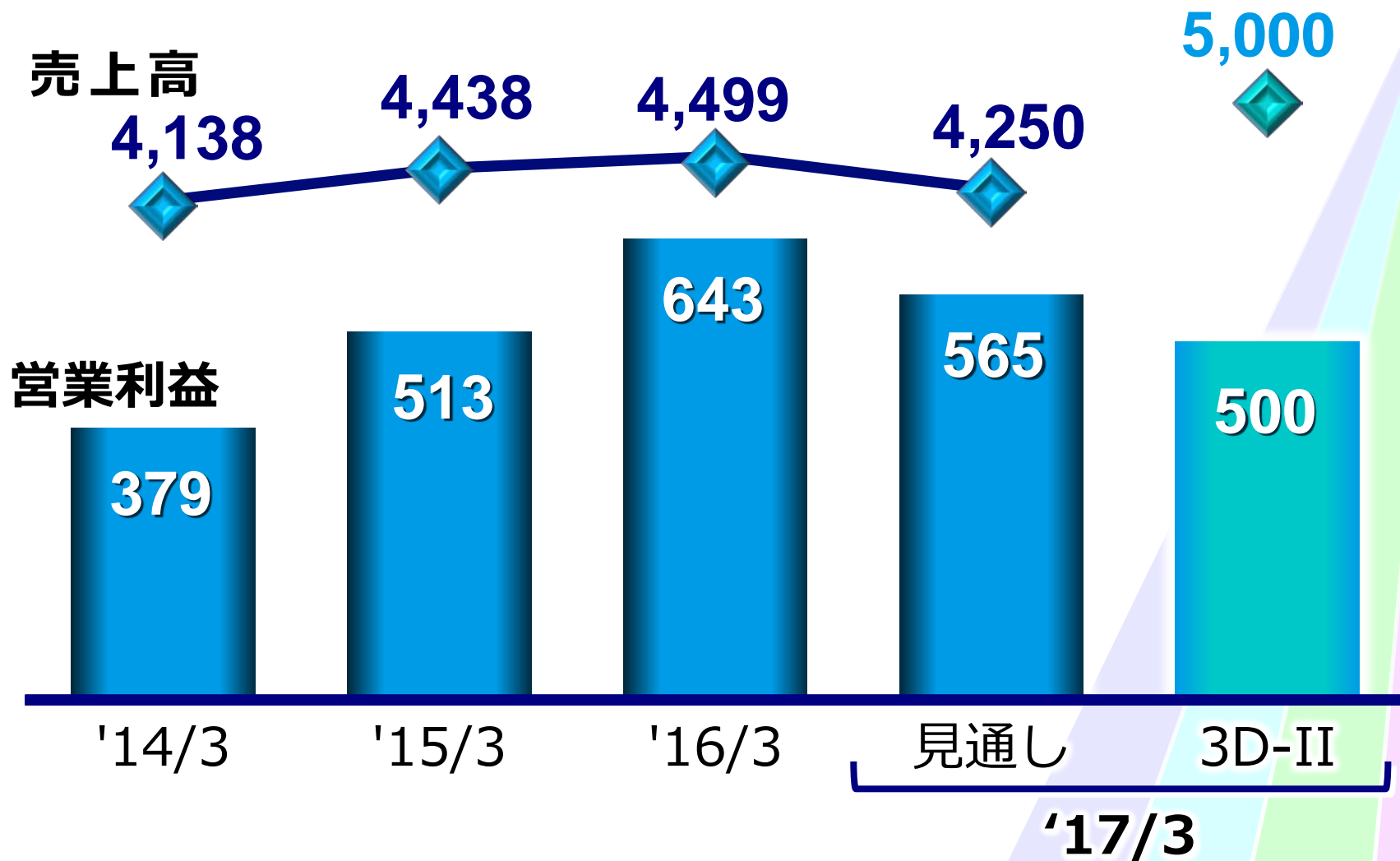
2017年3月期業績見通し

(単位：億円)

	2016年3月期 実績	2017年3月期 見通し	増減	増減率
売上高	4,499	4,250	249	5.5%
営業利益	643	565	78	12.2%
経常利益	654	555	99	15.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	403	360	43	10.7%
為替レート	120 円/\$	103 円/\$		

売上高・営業利益の推移と見通し

(単位：億円)



セグメント別 売上高・営業利益(前年対比)

【売上高】

(単位:億円)

	2016年3月期 実績	2017年3月期 見通し	増減
セルロース	1,045	859	△186
有機合成	818	746	△72
合成樹脂	1,611	1,499	△112
火工品	959	1,083	+124
その他	66	63	△3
合計	4,499	4,250	△249

【営業利益】

	2016年3月期 実績	2017年3月期 見通し	増減
セルロース	297	198	△99
有機合成	112	94	△18
合成樹脂	205	210	+5
火工品	139	193	+54
その他	2	6	+4
全社	△111	△136	△25
合計	643	565	△78

中間配当	1株につき13円
期末配当予想	1株につき13円
年間配当予想	1株につき26円

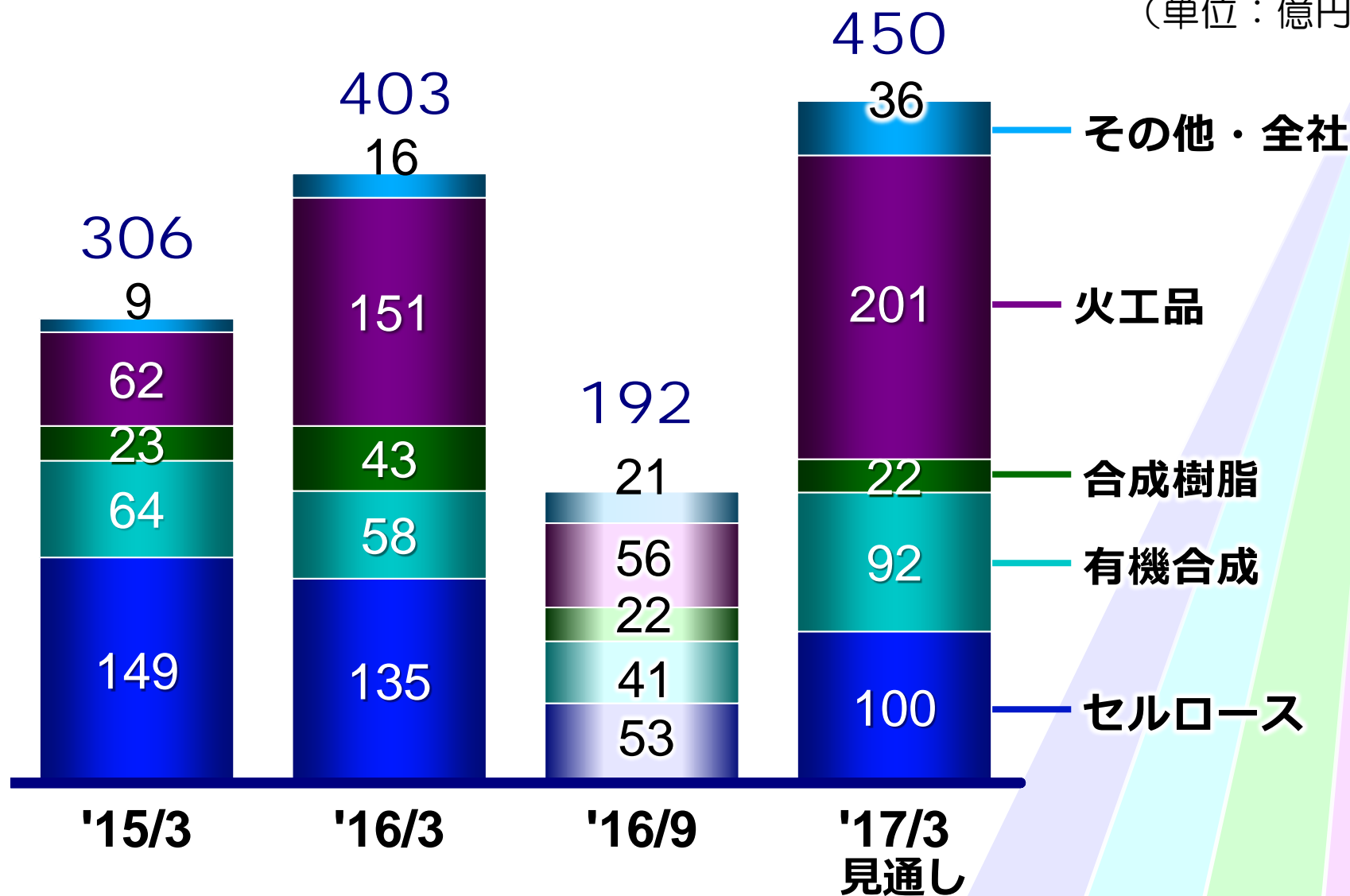
40億円、297万株の自社株買いを実施（2016年5～6月）
1,500万株の自己株式の消却を実施（2016年5月）

2017年3月期の株主還元性向は、36%となる見通し

※ 3D-IIでの、株主還元性向の目標：30%

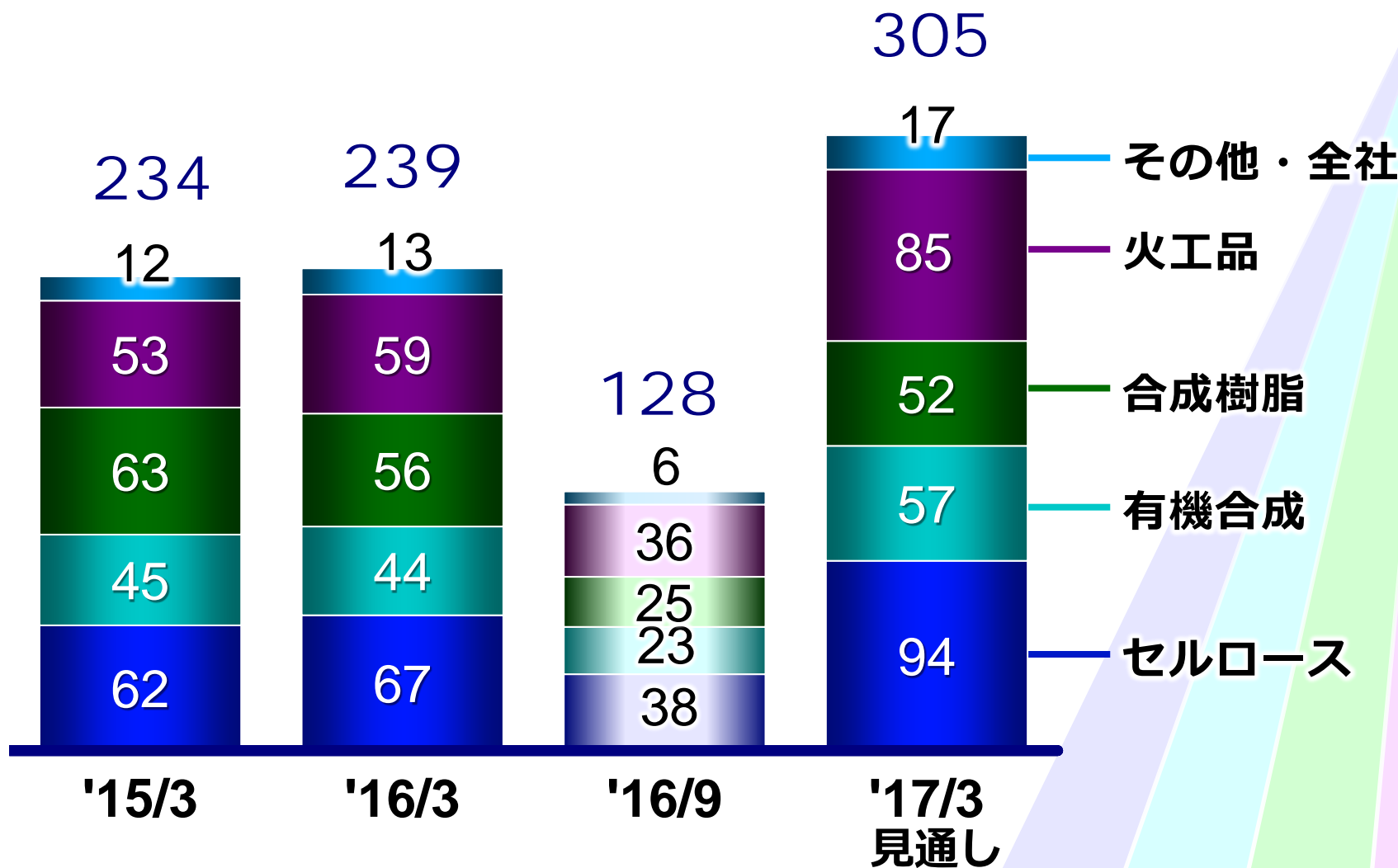
設備投資額推移

(単位：億円)



減価償却費推移

(単位：億円)



セグメント情報

***D** Develop New Value*



セルロース事業 セグメント

売上高

△103億円

為替影響

△47億円

◆ **酢酸セルロース：**

液晶表示向けフィルム用途は堅調に推移したが、
 その他用途が減少したことや、為替の影響などにより、減収

◆ **たばこフィルター用アセテート・トウ：**

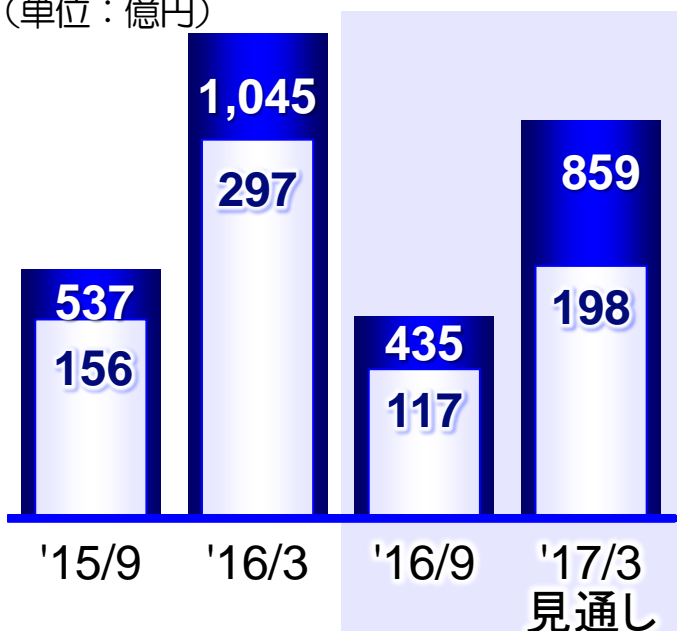
世界的に需給が緩んでいる中、主要顧客との関係強化や新規顧客開拓により、
 販売数量はほぼ前年同期並みになったものの、為替の影響などにより、減収

営業利益

△39億円

為替の影響などにより、減益

(単位：億円)



2017年 3月期 見通し

酢酸セルロース：

- ✓ 液晶表示向けフィルム用途の販売数量はほぼ前期並みの見通し
- ✓ たばこフィルター用途は、中国の在庫調整の影響などにより、販売数量が減少する見通し

アセテート・トウ：

- ✓ 下期から大竹工場の増設分が稼動することにより、販売数量は増加する見通し

セグメント全体では、為替の影響や減価償却費の増加などもあり減収減益の見通し

有機合成事業 セグメント

売上高

△44億円

為替影響

△19億円

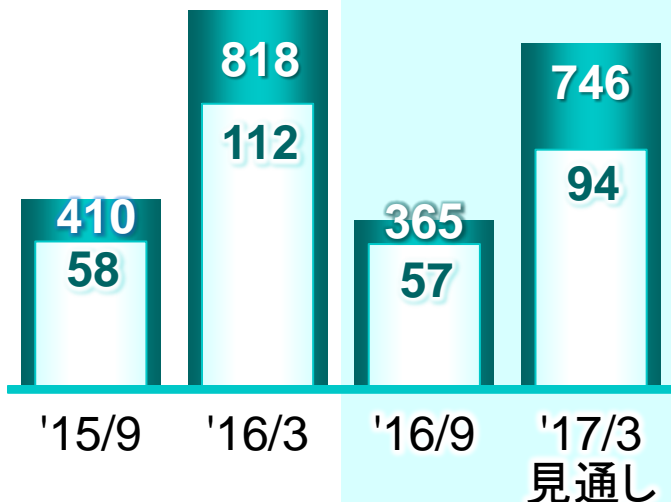
- ◆ **酢酸**：網干工場で2年に1度の定期修繕を実施しない年であったことにより販売数量が増加したものの、為替の影響や市況低下の影響により、減収
- ◆ **合成品**：電子材料分野などへの販売数量が増加したものの、為替の影響や原油価格低下に伴う販売価格への影響などにより、減収
- ◆ **機能品**：為替の影響を受けたものの、電子材料分野やコスメ・ヘルスケア分野などで一部製品の需要が堅調に推移したことにより、増収
- ◆ **キラル分離事業**：中国やインド向けなどのカラム販売が好調に推移したものの、為替の影響などにより、減収

営業利益

△1億円

為替の影響や原燃料価格低下に伴う販売価格への影響などにより、減益

(単位：億円)



2017年 3月期 見通し

主力製品の酢酸などの販売数量は増加するが、

- ✓ 為替の影響
- ✓ 原燃料価格低下に伴う販売価格への影響
- ✓ 減価償却費の増加

などにより、減収減益の見通し

合成樹脂事業 セグメント

売上高

△72億円

為替影響

△68億円

◆ **エンジニアリングプラスチック：**

中国などの新興国経済の減速や電子デバイス製品市場の不振がみられたものの、中国や東南アジアでの自動車生産が好調に推移したことなどにより、販売数量は増加しかしながら、為替の影響や原燃料価格低下に伴う販売価格への影響などにより、減収

◆ **樹脂コンパウンド：**

販売数量は増加したが、為替の影響や原油価格低下に伴う販売価格への影響などにより、減収

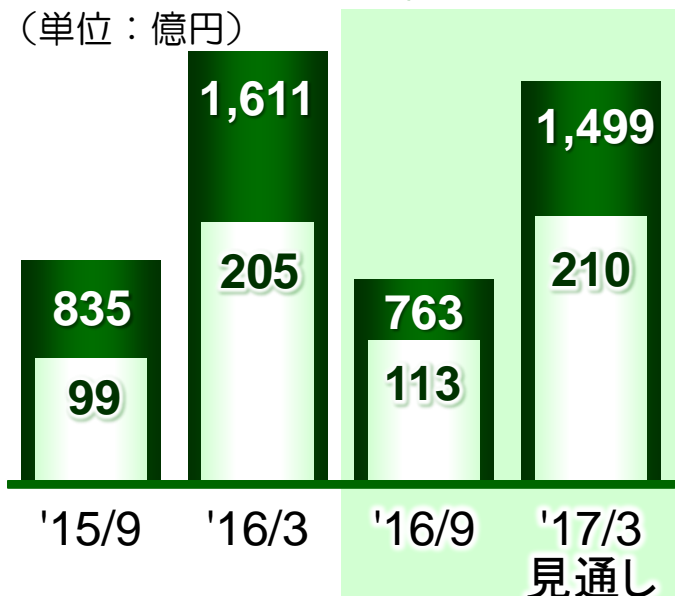
◆ **樹脂加工：** 成形容器などの販売が減少し、微減

営業利益

+14億円

販売数量の増加や、原燃料調達価格の低下、各社の収益改善などにより、増益

(単位：億円)



2017年 3月期 見通し

- エンジニアリングプラスチックなどの販売数量は増加するものの、為替の影響や原燃料価格低下に伴う販売価格への影響などにより、減収の見通し
- 利益面では、販売数量の増加や原燃料調達価格の低下、各社の収益改善などにより、増益の見通し

火工品事業 セグメント

売上高

+52億円

為替影響

△43億円

◆ 自動車安全部品事業：

為替の影響があったものの、インフレータの緊急増産や米州第二拠点の稼働による販売数量の増加などにより、増収

◆ 特機事業：

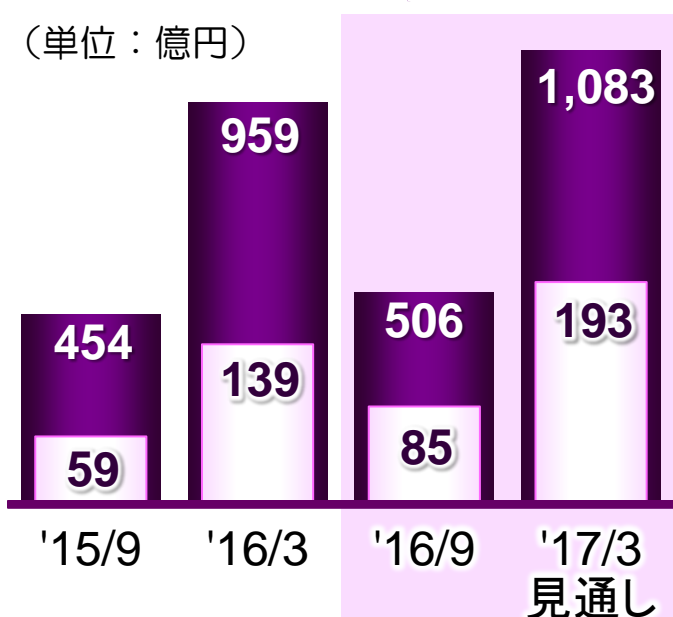
一部製品の防衛省による調達数量減少により、減収

営業利益

+26億円

インフレータの販売数量増加などにより、増益

(単位：億円)



2017年 3月期 見通し

インフレータの緊急増産や米州第二拠点の稼働などにより販売数量が増加し、増収増益の見通し

参考資料

Develop New Value



連結貸借対照表

単位：億円

	2016年 3月末	2016年 9月末	増減	備 考
流動資産	2,768	2,675	93	
現預金及び有価証券	667	676	+9	
受取手形及び売掛金	845	796	48	
棚卸資産	1,049	1,003	46	
その他	208	200	8	
固定資産	2,834	2,744	90	
有形固定資産	1,756	1,756	0	取得+189, 償却 △121, 為替換算差△65, その他 △3
無形固定資産	113	97	17	
投資その他資産	964	892	73	投資有価証券△59 (期末評価△43, 売却△14, その他△2)
資産合計	5,602	5,419	183	
負債	1,915	1,796	119	
有利子負債	713	690	23	有利子負債比率 12.7%
その他	1,202	1,106	96	
純資産	3,687	3,623	64	自己資本比率 62.1%
負債純資産 合計	5,602	5,419	183	

業績予想の修正

(単位：億円)

	前回発表予想			今回発表予想			差異 (B) - (A)
	上期予想	下期予想	合計 (A)	上期実績	下期予想	合計 (B)	
売上高	2,170	2,270	4,440	2,098	2,152	4,250	△190
セルロース	451	489	940	435	424	859	△81
有機合成	393	407	800	365	381	746	△54
合成樹脂	770	780	1,550	763	736	1,499	△51
火工品	528	561	1,089	506	577	1,083	△6
その他	28	33	61	29	34	63	△+2
営業利益	300	310	610	306	259	565	△45
セルロース	124	116	240	117	81	198	△42
有機合成	62	54	116	57	37	94	△22
合成樹脂	93	105	198	113	97	210	+12
火工品	△87	△94	△181	△85	△108	△193	+12
その他	0	4	4	3	3	6	+2
全社	66	63	129	68	68	136	7
経常利益	310	325	635	295	260	555	△80
親会社株主に帰属する 純利益	200	200	400	191	169	360	40

為替の実績及び想定

110 円/\$ 110 円/\$ 110 円/\$

105 円/\$ 100 円/\$ 103 円/\$

予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料により何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものではありませんが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご使用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は、株式会社ダイセルに帰属します。
いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。



The logo for DAICEL features the word "DAICEL" in a bold, blue, sans-serif font. Above the letter "A" are three red dots arranged horizontally. The letters "D", "I", and "C" are connected to the "A", and the "E" and "L" are separate.

DAICEL

The Best Solution for You